

まことと会便り

2017/5

日差しは日増しに明るく暖かになってきて、新緑の柔らかなみどり色に心が和みます。皆様、いかがお過ごしでしょうか？

五十歳を越えてくると、「年を取る」よりも「年を重ねる」と感じるようになりました。

子どもの頃知らなかったなかつたこと、若かつた頃気づかなかつたことが分かるようになり、自分の浅はかさを知りました。それがつらい時期もありましたが、そんな自分を許すことができるようになりました。それは自分に対してだけでなく、子どもたちや他人に対してと同じです。自分が許せない時期には他人や子どもたちにも厳しいものでした。誰にでも知らないこと、分からないこと、気づかないことがあります。それはダメなことなのではなく、その時に知らないだけで、時が来れば気づくこともあります。その時が来るように待つことができるようになりました。と同時に、今まで自分が待ってもらっていたのだと気づきました。自分が何かに気づくときは、自分の足りなさに気づくときでもあり、これには終わりは無さそうです。いくつになっても「お恥ずかしい」自分であります。

行事予定



五月二十五日 光圓寺 春季永代経法曹

二十六日 講師 富島昭圓師

七月 十三日 まこと会 夏法座

十月 十八日 まこと会 急仏奉仕

十月 二十六日 光圓寺 報恩講

二十七日 秋季永代経法曹

今年のお音は打越地区のお当番です

よろしくお願いいたします

十一月八日(水)に親睦旅行を計画しています

みなさま予定を空けてお待ちくださいませ！

光圓寺 春季永代経法要

五月二十五日(木)・二十六日(金)

午後一時半より

講師 富島昭圓師

高田東組長圓寺(安芸高田市向原町)

前任職 本願寺派布教使

昨年に引き続き富島先生にご登壇いただきます。おみのりの歌を歌ったり、副読本を使ったり、いつもとは違うお聴聞の形に、昨年はすっかり先生のペースでした。今年も元氣いっぱいお越しくださいますので、みなさまご期待ください。



昨年御参拝の方は、「拝読 浄土真宗のみ教え」(黒本)を持ってきてください。お持ちでない方には当日お配りします。

境内フェンス設置工事に伴う

立入制限についてお知らせ

みなさまお気づきのことと思いますが、お隣の寺院である真行寺の本堂新築工事が今春より始まっております。

当寺と真行寺の境にあるブロック塀は昭和二十年代後半に当寺が建てたものですが、老朽化が目立ち、地震などの自然災害に被害が出ることを懸念しておりました。真行寺側が本堂間近だったためになかなか機会が見つからないまま年月が過ぎておりましたが、今回良い機会なので、新たにフェンスの設置を行うことにいたしました。すでにブロック塀は撤去しており、新しいフェンスの基礎工事を行うために二週間程度、境内の一部の立入を制限させていただきます。

お参りになる皆さまの安全確保のため、ご不自由をおかけいたしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

当該地域のお墓の管理者様には別途おハガキにてお知らせが届いていと思います。お墓参りにいらっしやるご家族やご親族の皆様方にも周知いただきますようよろしくお願いいたします。

*工事期間

五月十一日(木)～五月二十四日(水)

*立入不可範囲

当山と南隣真行寺の境の塀に向かう南側墓地一列で、正門より中央水場周辺に至る範囲。



白いフェンス側、南側奥一列のみ制限されます

***なお、制限範囲以外の境内は平常通り出入りできますので、ご遠慮なく、いつも通りにご自由に参拝くださいませ。**